



かたくり

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく



令和5年度
第14号

2023. 6. 13

「1・2年：秋田内陸線ひまわり種植え」

12日（月）、1・2年生は、秋田内陸縦貫鉄道が昨年度から事業として行っている「ひまわり迷路」作りのための種植えに参加してきました。

場所は、八津駅付近のかたくり館裏手にある二千平方メートルほどの畑です。事前に、その3分の2の部分は種植えが終わり、子どもたちが担当したのは、残りの縦2メートル、横85メートルのエリアです。

当日参加してくださった地域の方々や内陸縦貫鉄道職員の方々が、畑を踏み固めることで平畝を作り、子どもたちは、そこに30cm間隔で3粒ずつ種を植えていきます。

子どもたちは、最初のうちは、学校の畑とは違う広大な広さに戸惑い、作業を終えることができるか心配そうな表情でしたが、地域の方々といろいろなお話をしながら作業を進めるうちに、自然と笑顔に変わってきていました。

およそ1時間ほどで、種植え作業が無事終了しました。種を植え終えた後、子どもたちは通る列車に手を振って見送ったりもしました。乗客の方々も手を振って返して下さって、作業を終えた充実感と乗客のみなさんとのコミュニケーションを図ることができたうれしさと、みんなとても満足そうでした。

「ひまわり迷路」は、昨年、北秋田市の笑内駅近くで初めて実施され、八津駅周辺が2カ所目になります。今後の天候等にもよると思いますが、7月後半から咲き始め、8月に見頃になるとのことです。7月に予定されている八津駅周辺の「ひまわり迷路」開園式には、再び1・2年生の子どもたちが、参加する予定です。およそ2万本のひまわりが咲き誇る八津の夏が、今から楽しみです。

※1・2年生のひまわり種植えに関する記事が、本日の秋田魁新報21面（地域版・県南）に掲載されています。ぜひ、そちらもご覧ください。



※こんなふうに2万本のひまわりが咲いてくれることを願っています！